



山根 meets ヤマネ!



→「おっ! 丸いのがあるぞ」と山根。12~3月の4か月間、ミュージアムでは巣箱の中で冬眠中のヤマネを見学できる。基本は体を丸めて眠りっぱなしだが、ときどき、寝返りをうったりノビをすることもあろう。



↑「出っ歯だ!」と、ひそかにヤマネに共感をよせる田中。岩淵さんの手の上でもやすやすや眠り続けるヤマネ。女性の手の上でもこのサイズ。いかにヤマネが小さいかわかりただけのさ。←「うわっ、超かわいい」と、ヤマネとの初対面に感動の山根。環境庁などの許可を得て、ミュージアムで研究用に飼育中のヤマネ「北村さん」を、特別なはからいで見せてもらうことになったのです。それにしても眠る姿は、まるで大福!

→野生のヤマネは5月頃まで、森の地中で冬眠中。そんなヤマネの冬眠の生態を調査するツール、テレメーターでふざける2人。田中「おーい、ヤマネはどこだ〜。どこにいるんだ〜」山根「ココだよ〜って、俺は山根だよ!!」実際には、このテレメーターを持って森の中に入り、あらかじめ発信機を装着して森に放した野生のヤマネが眠る場所をアンテナで探知するために使います。



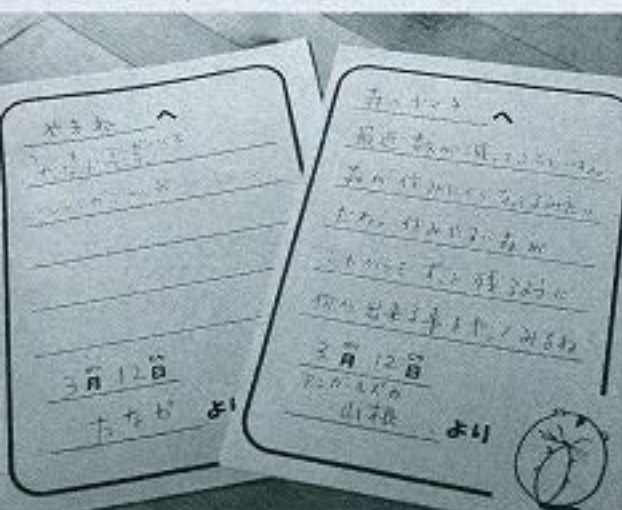
ヤマネはどこだー

ここだー

ヤマネ違いじゃー



↑「スフ、新種のヤマネ発見か!」お約束の産出し記念写真。くりくり目玉と2本の前歯が雰囲気出してます。←おやおや、こんなところでもヤマネが、冬眠しているではありませんか!? 「こんな姿、楽屋でなんぼでも見られるわ」と田中。



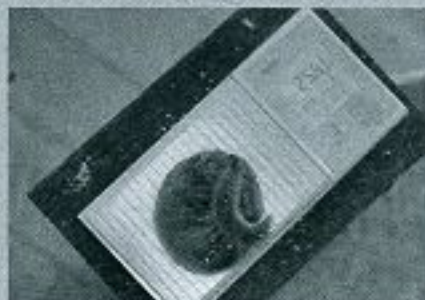
←アンガールズからヤマネへ贈った手紙。「ヤマネをきっかけに森のことや、自然全体のことを考えていく、きっかけになったらうれしいですね」という、岩淵さんの純粋な思いは、田中さんには果たして通じているのか、どうなのか……。

小さくても精密な体のつくり



「全部小骨だ〜」と標本を見た田中の感想。尻尾を含めて全長13cmほどだがつくりは複雑。ちなみに哺乳類ですから!!

冬眠前と後で体重が激変!



冬眠直前は食べまくって30gまで太るが活動期は平均18gほど。「北村さん」の現在の体重はちなみに25.6gでした。

夜行性で目が大きい



夜行性動物のヤマネ。活動期でも昼間は寝ているが、夜は甲子園球場の半分くらいの広さの森の中を縦横無尽に駆け回る。

ヤマネってこんな動物! ここでヤマネについて、知って得するかもしれない……(???)、豆知識をレクチャー!

アンガールズのあらっ、モード?

今月のあらっ、モード

SAVE THE ヤマネ!

写真/関俊也

やまねミュージアム



岩淵真奈美さん (やまねミュージアム研究員) 明るい笑顔でヤマネについて優しく説明してくれる岩淵さん。学生時代はシダ植物の研究をしていたそう。

PROFILE

田中卓志 & 山根良顕による高身長芸人コンビ。『GOOD LOOKIN' CLUB』(日本テレビ系・土曜17時〜)他、出演中。4/14〜公開の映画『かちこみ! ドラゴン・タイガー・ゲート』(GAGA)にて、初のアフレコに挑戦。

美人ヤマネ研究員・岩淵嬢を前に 田中、あえなく撃沈……!?

突然ですがここで質問。キミは「ヤマネ」を知っているだろうか? ヤマネといってもアンガールズの小さいほう、山根ではありませぬ。ヤマネとは、人間の歴史よりもはるか昔、数百万年前の太古から日本に存在し、今も生き続ける超レア動物。ピジュアルはリスとネズミを足して2で割って、0.8掛けしたようなキュートっぷり。しかし、そのヤマネちゃんが現在、絶滅の危機に立たされているらしい。これは大変! ということでヤマネを守るための研究や活動で、今、注目を浴びる「やまねミュージアム」をたずね、研究員の岩淵さんにお話を伺いました。山根「ヤマネ、実は前から気になっていましたよ。パソコンで、アンガールズヤマネって検索すると、こっちにたどり着くことも増えてますからね」岩淵「あらあら(笑)。でもミュージアムのお客様の中にも、「アンガールズだ!」と言いなながら

ジャンガジャンガされる方も、多いですよ」田中「そこまでやりますか……。ところで、山根って名字の人はけっこう来たりしますか?」岩淵「ええ、実は山根なんです」とおっしゃる方、多いですね」田中「ふーん。タナカっていう動物がいたら、俺も会ってみたいもんなあ。田中は全国で4番目に多い名字だから入場者も増えると思いますよ」岩淵「そうかもしれないですね」山根「ところでヤマネって、漢字では冬眠鼠って書くんですね。ネズミなんですか?」岩淵「いえ、ネズミとは別の分類でヤマネ科の仲間です。冬眠するのが特徴で1年の半分は冬眠しているんですよ」田中「だらしねーな」山根「飼ってもいいんですか?」岩淵「いえ、準絶滅危惧種として天然記念物指定されていますから。逮捕されちゃいますよ!」

山根「絶滅の危機にあるのは、なぜですか?」岩淵「ヤマネのすみかである自然の森が減少しているのが最大の理由です。それにヤマネはあまり繁殖能力も高くないんです」田中「なるほど」岩淵「ちなみにヤマネのオスは交尾の前、赤ちゃんヤマネと全く同じ声を出しながらメスに近づいていくんですよ」田中「赤ちゃん言葉で求愛することですね」山根「田中さんと一緒だね」岩淵「人間界だとかかなり引いちやうんですけどね(笑)」田中「……………」